

## 第5節

# 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり

(環境・安全分野では、環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくりを進めます。)

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 企画部 総合政策課

<b>【事業名】</b> 桜守プロジェクト事業関連経費 <b>【説明項目】</b> 桜の保全と活用に関する経費について																																												
<b>【予算額】</b> <b>【21年度】</b> 0 千円 <b>【22年度】</b> 7,875 千円 <b>【増減額】</b> 7,875 千円																																												
<b>1. 事業の目的</b> 市民・業者・行政の協働によって、市を代表する公園の桜の病気駆除および樹木更新等による再生を進めるほか、地域の身近な桜への関心を高めることにより、市民のプロジェクトへの参画を促進し、市全体の桜の保全と活用を図ることを目的とする。																																												
<b>2. 事業の目標</b> 市民と行政による協働のモデルケースとして、桜の保全と活用を図るしくみを確立することで、樹勢の衰えが散見される桜を後世に残し伝えていく。																																												
<b>3. 事業の概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○八乙女公園周辺の桜再生事業の実施 <b>【6,000千円】</b>              (市を代表する公園の再生に向けて、市民・業者・市役所の協働モデル事業を行う)               ※八乙女公園周辺の桜再生事業については、現在、県営事業である里山林保全事業の採択に向け申請書を提出している。平成22年3月頃に採択結果が出る。採択されれば、県が事業主体となり平成22年度に現地調査を実施し、平成23年度から25年度までの3カ年で総額約2,500万円規模の保全事業を行う。保全事業の内容には、植え込み・剪定・病気駆除・あずまや更新などが含まれるが、詳細については今後の協議による。</li> <li>○市民協働による桜環境保全の実施 <b>【1,757千円】</b>              (地域の身近な桜を保全するための協働作業を行う)</li> <li>○桜の保全と活用に関する講習会の実施 <b>【118千円】</b>              (桜の保全と活用を目的とした市民対象の講習会を行う)</li> <li>○大仙市さくらマップ(仮称)の情報充実および活用促進 <b>【ゼロ予算】</b>              (桜に関する情報収集とマップの内容充実および観光面での活用を図る)</li> <li>●桜環境調査事業 <b>【4,500千円】</b> 21年度に実施済              (桜の分布状況及び管理実態の調査、緊急措置対応)</li> </ul> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 60%;">報償費(講習会講師謝礼)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">60</td> <td style="width: 10%;">千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>旅費(講習会講師旅費)</td> <td style="text-align: right;">8</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料費(作業機材等)</td> <td style="text-align: right;">102</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費(講習会資料作成)</td> <td style="text-align: right;">50</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消耗品費(作業用品・薬剤等)</td> <td style="text-align: right;">114</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保険料(自治会ボランティア)</td> <td style="text-align: right;">26</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料(八乙女公園周辺桜再生業務委託)</td> <td style="text-align: right;">6,000</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(市民協働による桜環境保全支援)</td> <td style="text-align: right;">1,515</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					報償費(講習会講師謝礼)	60	千円			旅費(講習会講師旅費)	8	千円			燃料費(作業機材等)	102	千円			印刷製本費(講習会資料作成)	50	千円			消耗品費(作業用品・薬剤等)	114	千円			保険料(自治会ボランティア)	26	千円			委託料(八乙女公園周辺桜再生業務委託)	6,000	千円			(市民協働による桜環境保全支援)	1,515	千円		
報償費(講習会講師謝礼)	60	千円																																										
旅費(講習会講師旅費)	8	千円																																										
燃料費(作業機材等)	102	千円																																										
印刷製本費(講習会資料作成)	50	千円																																										
消耗品費(作業用品・薬剤等)	114	千円																																										
保険料(自治会ボランティア)	26	千円																																										
委託料(八乙女公園周辺桜再生業務委託)	6,000	千円																																										
(市民協働による桜環境保全支援)	1,515	千円																																										
<b>4. 財源内訳</b> <span style="float: right;">(単位:千円)</span>																																												
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源																																								
7,875				7,875																																								

# 事 業 説 明 書

新規・継続

課所名 建設部 道路河川課

【事業名】 河川改修事業費					
【説明項目】 河川の改修整備事業費について					
-----					
【予算額】					
【21年度】	0 千円	【22年度】	3,641 千円	【増減額】	3,641 千円
1 事業の目的					
河川環境の向上のため水害発生の状況、現在の利用現状、環境の保全などを総合的に勘案して整備を図ることを目的とする。					
2 事業の目標					
河川沿線地域を洪水から守るため、河川環境の保全に配慮しながら河道掘削などを行い、河川の流れをスムーズにして洪水等の被害を最小限に押さえることができるよう整備を図る。					
3 事業の概要					
◇ 大曲地域					
	・ 浅川（コンクリートブロック積）	L=15.0m	2,000千円		
◇ 西仙北地域					
	・ 仏沢川（緑化ブロック積）	L=14.6m	1,641千円		
4 財源内訳					
(単位：千円)					
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	
3,641				3,641	

# 事業説明書

新規・継続

課所名 建設部 道路河川課

<p>【事業名】 道路側溝等環境改善事業費</p> <p>【説明項目】 高圧洗浄車・バキューム吸引車による汚泥等の処理事業について</p>														
<p>【予算額】</p> <p>【21年度】 0千円 【22年度】 7,600千円 【増減額】 7,600千円</p>														
<p>1 事業の目的</p> <p>自治会などから要望の多い道路側溝に堆積している汚泥の処理について、迅速に対応して住環境の整備を図るとともに、農業用の用排水路に堆積している汚泥等を除去し、農業地域の環境改善などを図ることを目的とする。</p>														
<p>2 事業の目標</p> <p>市民からの要望の多い道路側溝の汚泥処理について迅速に対応するとともに、農業用の用排水路についても対応して地域の環境改善を図る。</p>														
<p>3 事業の概要</p> <p>平成22年度は実施初年度となるが、側溝清掃などに関する要望は年度当初の春が一番多いことから、4月から試行期間として作業を開始し、5月からは本格的な作業が行えるよう準備を整えるものとする。</p> <p>また、作業に当たっては比較的浅い場所、又は小規模な場所を市が行い、大型の側溝などについては、既存の業者にお問い合わせするなど、一定の基準を設けて運用する。</p> <p>さらに、受託者の安全に配慮する必要があることから、損害保険等の経費について委託経費に積算する。</p> <p style="margin-left: 40px;">○道路側溝等環境改善事業費</p> <table style="margin-left: 100px; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">燃料費・修繕料・消耗品費・保険料・公課費</td> <td style="text-align: right;">613千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">作業委託料</td> <td style="text-align: right;">6,987千円</td> </tr> </table>					燃料費・修繕料・消耗品費・保険料・公課費	613千円	作業委託料	6,987千円						
燃料費・修繕料・消耗品費・保険料・公課費	613千円													
作業委託料	6,987千円													
<p>4 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">7,600</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">7,600</td> </tr> </tbody> </table>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	7,600				7,600
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
7,600				7,600										

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 西仙北総合支所 建設課

<b>【事業名】</b> 地域住宅交付金事業費 <b>【説明項目】</b> 地域住宅交付金事業費（北ノ沢市営住宅建設）について				
<b>【予算額】</b> <b>【21年度】</b> 69,164 千円 <b>【22年度】</b> 78,664 千円 <b>【増減額】</b> 9,500 千円				
<b>1 事業の目的</b> 住宅整備推進等の社会的ニーズに対応するため、市営住宅の新設とストックの環境整備を実施し、良質な居住環境確保と既設住宅居住水準の向上に努める。 良質な住宅ストックを形成し、市場の中で円滑に流通することができるよう住宅の環境整備を図ることで、若者の定住を促進し今後の長寿社会に対応した高齢者や障害者など真に住宅に困窮する者が安定して住めるよう、需要に応じた住宅を的確に供給する。				
<b>2 事業の目標</b> 22年度は北ノ沢市営住宅のA-2、B-4の2棟4戸を建設する。 22年度事業実施後の進捗率は事業費ベースで100%で、最終年度である。 現在、市営住宅は空きが無く、完成後は早期に供用開始を図ることで若者や高齢者などの住宅ニーズに対応できる。				
<b>3 事業の概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■事業期間：平成18年度～平成22年度（5ヶ年）</li> <li>■概算事業費：C＝252,446千円</li> <li>■事業概要：西仙北地域の北ノ沢地区に12戸市営住宅を建設する。              木造 平屋建て2棟4戸，2階建て4棟8戸</li> <li>■平成21年度までの事業費C＝173,524千円（人件費 1,118千円除く）</li> <li>■平成22年度事業内容               <ul style="list-style-type: none"> <li>・北ノ沢市営住宅建築工事 70,668千円                   <ul style="list-style-type: none"> <li>木造2階建て住宅建築（2棟） 50,920,800円（延べ床面積 A棟約152㎡、B棟約153㎡）</li> <li>住宅外構工事 17,316,600円</li> <li>住宅駐車場整備工事 2,429,700円</li> </ul> </li> <li>・委託料 6,612千円                   <ul style="list-style-type: none"> <li>CM委託料 2,614,500円</li> <li>住宅建築実施設計業務委託料 1,525,650円</li> <li>建築工事監理業務委託料 752,500円</li> <li>外構工事設計委託料 910,350円</li> <li>外構工事監理委託料 522,900円</li> <li>駐車場工事設計委託料 181,650円</li> <li>駐車場工事監理業務委託料 103,950円</li> </ul> </li> <li>・事務費 1,384千円                   <ul style="list-style-type: none"> <li>公用車燃料、消耗品、建築確認申請手数料、住宅性能評価申請手数料、室内化学物質検査手数料、自動車リース料、下水道加入負担金</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>				
<b>4 財源内訳</b>				
（単位：千円）				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
78,664	34,464	44,100		100

# 事業説明書

新規 ・ 継続

課所名 建設部 都市計画課

<b>【事業名】</b> 飯田沼つり公園整備事業費 <b>【説明項目】</b> 飯田沼つり公園整備事業費について				
<b>【予算額】</b> <b>【21年度】</b> 2,964 千円 <b>【22年度】</b> 6,505 千円 <b>【増減額】</b> 3,541 千円				
<b>1 事業の目的</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ つり公園機能の強化(昭和49年に開設した施設で老朽化が著しく、安全に安心して利用できるよう施設の修繕やサービス機能の強化を推進する。)</li> <li>■ 市民の憩いの場の創出(市街地に身近で自然豊かな公園としてリニューアルし、憩いの空間としての利用や避難場所の提供など、市民サービスの充実を図る。)</li> <li>■ 計画段階から市民の参加を募り、施設の維持管理や運用面についても積極的に市民の参加を推進する。</li> </ul>				
<b>2 事業の目標</b> <p>つり公園は、現在、大曲地域で唯一のつり公園として多くの愛好者に利用されており、整備計画の検討や工事の実施にあたっては、市民に参加いただいている。</p> <p>再整備を進めることで、安全・快適に利用でき、より多くの利用が期待できるとともに、自分達の公園としての意識を持って維持管理に協力してもらう効果も期待される。</p> <p>22年度は20年度に施工した対岸の板柵護岸工事を実施する。</p> <p>また、21年度の板柵護岸工事は、用地について、地権者と無償譲渡の契約を交わして進めているところである。</p>				
<b>3 事業の概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市民の参加を募った「飯田沼つり公園整備に関する検討委員会」により整備計画を検討しており、今後は、維持管理に関しても市民参加型を検討する。</li> <li>■ 全体事業内容            事業費：C=132,716千円            事業面積：A=18,296㎡(沼部分：A=12,562㎡)            護岸整備、管理道路、駐車場整備、芝生広場整備 他</li> <li>□ 平成17年度事業：8,358千円(橋梁改修工事)</li> <li>□ 平成18年度事業：7,613千円(測量・設計業務委託)</li> <li>□ 平成19年度事業：5,611千円(つり場板柵護岸整備工事 L=81m)</li> <li>□ 平成20年度事業：8,648千円(つり場板柵護岸整備工事 L=129m)</li> <li>□ 平成21年度事業：2,964千円(測量・設計業務、つり場板柵護岸整備工事 L=17m)</li> <li>■ 平成22年度事業：6,505千円(つり場板柵護岸整備工事 L=50m)</li> </ul>				
<b>4 財源内訳</b>				
(単位：千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
6,505		4,800		1,705

# 事業説明書

新規・継続

課所名 仙北総合支所 建設課

<p><b>【事業名】</b> 仙北ふれあい公園事業費（補助分）</p> <p><b>【説明項目】</b> 仙北ふれあい公園事業費（補助分）について</p>										
<p><b>【予算額】</b></p> <p><b>【21年度】</b> 688,079 千円    <b>【22年度】</b> 41,184 千円    <b>【増減額】</b> △ 646,895 千円</p>										
<p><b>1 事業の目的</b></p> <p>当該公園は、大仙市のほぼ中央に位置し国道13号線バイパスにも近いことから、地理的利点を活かしたスポーツ施設と既存の文化施設を併せ持った公園として整備してきた。2カ年で建設を進めてきたふれあい体育館は平成21年12月7日の供用開始後から盛んに利用されている。</p> <p>老若男女問わず市民の憩いの場となるような総合的な公園機能を果たすとともに、災害時には施設と緑地を利用した一時避難地としての機能も強化している。</p>										
<p><b>2 事業の目標</b></p> <p>平成22年度は第2駐車場と体育館周辺の整備を行い、仙北ふれあい公園整備の事業を完了する予定である。</p>										
<p><b>3 事業の概要</b></p> <p>■事業期間：平成16年度～平成22年度（7カ年）</p> <p>■総事業費：C=1,221,596千円</p> <p>■全体面積：A=7.4ha    平成21年度末供用開始面積：A=6.3ha</p> <p>■体育館延床面積：A=2,952㎡</p> <p>■平成22年度事業内容 C=41,184千円（人件費1,816千円除く）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2駐車場及び体育館周辺工事 40,205千円</li> <li>・事務費 979千円</li> <li>消耗品、コピー機賃借料等</li> </ul>										
<p><b>4 財源内訳</b></p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">41,184</td> <td style="text-align: center;">20,100</td> <td style="text-align: center;">18,800</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2,284</td> </tr> </tbody> </table>	予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	41,184	20,100	18,800		2,284
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源						
41,184	20,100	18,800		2,284						



# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 市民生活部 環境課

<b>【事業名】</b> 粗大ごみ処理対策費 <b>【説明項目】</b> 粗大ごみ収集体制の統一化について				
<b>【予算額】</b> <b>【21年度】</b> 7,898 千円 <b>【22年度】</b> 8,109 千円 <b>【増減額】</b> 211 千円				
<b>1. 事業の目的</b> 各地域で異なっている粗大ごみの収集体制を、「ごみの減量化・再資源化」、「排出者責任の明確化」、「負担の公平性の確保」の観点から、統一することを目的とする。また、高齢化社会が進行していることから、高齢者へ配慮した戸別収集体制とする。				
<b>2. 事業の目標</b> 平成20年度に家庭系ごみを有料化しごみの減量化・再資源化に取り組んでいるところであるが、粗大ごみの収集体制については、大曲と仙北地域が有料の戸別収集、その他の地域が無料の拠点又は集積所収集と地域により異なっているため、平成22年度から「有料の戸別収集」に統一することにより、ごみ処理に対する経済的動機付けによる市民意識の改革を図り、更なるごみの減量化を推進することを目標とする。				
<b>3. 事業の概要</b> <b>《収集体制の統一化》</b> ①収集体制を有料の戸別収集とする（高齢化社会への対応）。 ②収集業務については共通積算単価による委託契約とする。 ③受付・解体業務についてはシルバー人材センターに委託とする。 ④各支所毎に予算計上していた歳入歳出予算を環境課に一括計上とする。  <b>(収集委託料)</b> H21当初 7,213千円（各支所毎計上）    → H22当初 5,912千円（全地域分） <b>(受付業務委託料)</b> H21当初 403千円（大曲地域）    → H22当初 1,736千円（全地域分） <b>(解体業務委託料)</b> H21当初 101千円（大曲・仙北地域）    → H22当初 211千円（全地域分） <b>(粗大ごみ用証紙)</b> 手数料徴収条例に基づき1枚500円 <b>(証紙売り捌き手数料)</b> 販売店に支払う売り捌き手数料（10%） 163千円 ※販売店は、ごみ袋証紙取扱店272店舗に依頼する。 <b>(市民周知状況)</b> ・広報、チラシ、ホームページで広く周知する。 ・地域協議会への説明及び住民説明会の開催 ・クリーンセンター使用料が10kgあたり65円と安価であり、平日及び第1日曜日にも利用できることから直接搬入もPRする。				
<b>4. 財源内訳</b> <span style="float: right;">(単位：千円)</span>				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
8,109			1,630	6,479

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 総務部 総合防災室

<b>【事業名】</b> 秋田県総合防災訓練開催地経費 <b>【説明項目】</b> 大仙市を会場に総合的な防災訓練を開催				
<b>【予算額】</b> <b>【21年度】</b> 0 千円 <b>【22年度】</b> 2,100 千円 <b>【増減額】</b> 2,100 千円				
<b>1. 事業の目的</b>  大仙市に直下型の大地震が発生したとの想定で、地域住民と防災関係各機関とが連携協力のうえ、災害応急対策等の防災活動が迅速・的確に実施できるよう訓練し、併せて市民の防災意識の向上を図る。				
<b>2. 事業の目標</b>  防災関係機関相互の連携と地域住民の協力により、様々な災害状況に迅速・的確に対応できる防災技術の向上と、市民の防災意識高揚を図る。				
<b>3. 事業の概要</b>  第48回秋田県総合防災訓練が本市を会場に開催。 災害対策基本法に基づく、秋田県と大仙市の総合的な防災訓練で、県内13市の輪番制。				
○開催時期 平成22年10月13日（水）				
○主会場 大曲地域市街地 ・ 雄物川河川緑地公園				
○訓練の種類 市災害対策本部設置訓練、情報収集訓練、街区火災防御訓練、倒壊建物救出訓練、多重衝突救出訓練、中高層建物火災訓練、土砂災害救出訓練、特殊災害毒劇物対処訓練、住民炊き出し訓練、LPガス漏洩事故対処訓練、通信復旧訓練、電力復旧訓練、その他				
○参加機関 国土交通省、自衛隊（陸・空）、秋田県、県警本部、日赤DMAT、県防災航空隊、大仙市、大仙市社会福祉協議会、水難救済会、大仙市町内会4団体、大曲仙北広域市町村圏組合消防本部、東北電力、NTT秋田支店、各応援協定事業所等。				
○開催経費 ・参加団体奨励金 50千円 ・消防団費用弁償 350千円 ・諸経費 1,700千円 （訓練に係る消耗品費、燃料費、使用料等）				
<b>4. 財源内訳</b>				
（単位：千円）				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,100	1,000			1,100

# 事 業 説 明 書

新規・継続

課所名 建設部 道路河川課

<b>【事業名】</b> 消雪施設等補助金 <b>【説明項目】</b> 消雪施設等の整備に対する補助金について				
<b>【予算額】</b> <b>【21年度】</b> 5,000 千円 <b>【22年度】</b> 4,000 千円 <b>【増減額】</b> △ 1,000 千円				
<b>1 事業の目的</b> <p>冬期間の通行確保のため、市が行う機械除雪のほかに環境にやさしく経済的な消雪施設の整備を促進し、安全で快適な生活を確保することを目的とする。</p>				
<b>2 事業の目標</b> <p>除雪機械が入れない狭隘道路について消雪施設の整備を図るとともに、少子高齢化社会に対応した消雪施設の整備拡充を図る。          消雪施設や揚水施設の新設及び更新について、補助要綱に基づき、年間概ね4組合について補助を行うことを目標とする。</p>				
<b>3 事業の概要</b> <p>◇ 現在、消雪パイプの組合数は213組合あり、施設の延長は30,552mである。          また、流雪溝の組合数は30組合あり、施設の延長は8,151mである。</p> <p>◇ 補助対象施設          次に掲げる施設の新設及び更新          ・消雪施設・・・流雪溝、消雪パイプ          ・揚水施設・・・揚水管、揚水施設、電気設備          更新の場合は（消雪施設は20年以上、揚水施設は5年以上経過後）</p> <p>◇ 補助金額          ・流雪溝・・・工事経費の1／2以内（限度額 500千円）          ・消雪パイプ・・・工事経費の1／2以内（限度額1,000千円）          ・揚水施設・・・工事経費の2／5以内（限度額 320千円）</p>				
<b>4 財源内訳</b>				
(単位：千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
4,000				4,000

# 事 業 説 明 書

新規・継続

課所名 建設部 道路河川課

<b>【事業名】</b> 除雪機械購入費 <b>【説明項目】</b> 除雪機械の購入費について				
<b>【予算額】</b> <b>【21年度】</b> 18,900 千円 <b>【22年度】</b> 36,707 千円 <b>【増減額】</b> 17,807 千円				
<b>1 事業の目的</b> 冬期間の市民生活の交通確保と地域産業の円滑な活動推進を図るため、除雪機械の計画的な更新を行うことを目的とする。				
<b>2 事業の目標</b> 中仙総合支所に配備されているロータリー除雪車2.2m級は、昭和62年登録で、すでに22年が経過しており、馬力の低下及び故障による整備費が増大していることから補助事業による更新を行うものである。 また、協和地域のホイールローダ8t級については現在、リース業者から借り受けて除雪作業を行っているが、リース費用が年間120万円以上と高額であることから、購入によりコストの縮減を図るものである。				
<b>3 事業の概要</b> ◇ ロータリー除雪車 (2.2m級) 更新事業 27,992千円 (補助) ◇ ホイルローダ (8t級) 更新事業 8,715千円 (単独) ◇ 大仙市の除雪状況の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道延長 L=3,193 km (6,541路線)</li> <li>・除雪延長 L=1,742 km (3,910路線)</li> <li>・除雪割合 54.6%</li> <li>・保有除雪機械 111台 (業者保有機械 139台)</li> <li>・除雪委託状況              (1)委託業者62社 (2)企業体委託1組織 (3)組合組織委託6組合</li> </ul>				
<b>4 財源内訳</b>				
(単位：千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
36,707	18,661	17,000		1,046